

とおかまち 6/25



ぶつちぎりの1等賞!

越後田舎体験事業に参加した東京の高校生、3条(列)を受け持って二斉に田植えレースを展開。初めての人と経験者とはこれだけの差ができました。1等賞の笑顔です。

主な内容

- **[特集] 農ある交流の時代** 2-7
- 十日町市合併記念式典 8
- 助役・収入役・教育長就任ごあいさつ 9
- おめでとうございます!大臣表彰・全国表彰 11
- 中山間地域等直接支払制度の実施状況 12-15
- 地域の風～支所からのたより～ 16-17

特集 農ある交流の時代



説明を聞いて…ほんとにできるのかな？



(魚沼コシヒカリ・田植えツアー)

「都市と農村の交流」というテーマでこれまでいろいろな事業が展開されてきました。名所をめぐる観光交流、農産物や特産品を販売する物産交流、祭りや催しに参加するイベント交流などさまざまな形があり、これらは、時代とともに少しずつ形を変えながら続けられています。名所や特産品、イベントなど特殊性、独自性の高いもので都市住民を引きつける手法とは別に、農作業や農村生活そのものをウリにする交流事業が各地で盛んになっています。市内でも、学校や地域単位、農家グループなどが主催する体験交流事業が多く見られます。こうした事業の意義や今後の展望などについて、いくつかの事例から見てみます。

「田っぼ仕事」の手伝いが人気の秘密

旧松代町、旧松之山町を含む旧東頸城などの町村（現十日町市及び上越市）で構成する「越後田舎体験推進協議会（事務局所在…上越市安塚区）」では、平成11年から都市の子どもたちを受け入れる「越後田舎体験事業」を実施しています。

これは、「各町村バラバラに実施してきた体験事業をひとくくりにしよう」と、旧東頸城郡6町村と旧柿崎町の計7町村が一体となって事業展開しているものです。協議会は地域内の観光施設や体験・宿泊・飲食施設と体験指導者などで構成し、実際の体験事業の受け入れ先である農家・漁家で構成する地区協議会と連携して事業を実施しています。

この組織が母体となり、教育関係の旅行代理店を通して主に首都圏の小・中学校、高校などの修学旅行や体験学習事業を募集し、受け入れています。

体験プログラムは、各地区の特色を生かしたものを中心に、主に2泊3日の行程で組まれます。プログラムといっても、特殊なものを用意するのではなく、田植えや稲刈り、畑仕事や郷土料理づくりなど、この地域の農作業などが中心。インストラクターは、ここで生活する農家や自

その後、一行は田植え体験の現場へ。棚田が広がる蓬平地区の一角に、水をはらい、「枠転がし」を終えて用意が整った田んぼ（2枚で25アール）がありました。

けっこう面白えじゃん

所有者の小堺伯郎さん（蓬平・66歳）から、田植えの手順を教えてもらったあと、生徒たちははだしで田んぼへ。とはいっても、泥田に足を入れるのが初めての生徒も多く、「きつたなおっかなげ」に尻込みする姿があちこちで見られました。先生のしつた激励でようやく中に入って一斉に田植え体験が始まりました。

「冷てー」「わー、すべるー」「足が抜けない」「苗が重たい」などにぎやかな声が午後の谷間にこだまします。



事務局として事業を切り盛りする小林さん（右）と柳さん

営の人たちで、特別な資格があるわけではありません。言ってみれば、「田っぼ仕事と農家のふだんのくらしを手伝う」だけのもの。それでも、開始当初で10団体1,000人以上の参加があり、7年目の今年は、45団体5,000人の参加が見込まれるほどの人気です。何が都会の子どもたちを引きつけるのでしょうか。

最終日は涙のお別れ

協議会の事務局を担当する(財)雪だるま財団の小林美佐子さんは、その理由を次のように話します。「一番の理由は『民泊』だと思います。受け入れ民家のほとんどが『おじいちゃんおばあちゃん』の家で、マニュアル化された接待ではない素朴なもてなしや生活の知恵、生きる力などが直接伝わって、感動を呼ぶんだと思います。毎回、最終日は涙のお別れシーンです」。

今回取材した中央学院大学中央高等学校（東京都）3年生の体験旅行を引率する村田孝幸総務主任も、「日本の原点は『農家』にあると思います。昨年から参加しています。ここには人と人とのふれあいがありますね。生徒も最初は『なんだ、農家かよ』とぶーぶー言っていました。最後

は『最高じゃん』です。『充実した顔になって帰ってきた』と保護者の皆さんからも好評です。過疎や高齢化など、農村の課題を学習できることも魅力の一つです」と高く評価します。

ここは生産現場

5月25日(水)〜27日(金)に行われた同校の体験旅行の中身を見てみましょう。

25日の午後、観光バス2台に分乗して芝峠温泉雲海に到着した生徒65人、先生ほかスタッフ7人、合計72人の一行は、荷物を置いて間もなく開校式にのぞみました。

生徒が運営する開校式では、一般的な注意事項のほか、受け入れ側の歓迎のあいさつと体験にあたっての注意事項の説明がありました。

その中で特に生徒の注意を引いたのは、松代地区を担当する柳裕子さん（松代支所）の、「体験だからといって、いいかげんなやり方をしたり途中で投げ出したりしないでください。なぜなら、その田んぼや畑は、インストラクターの皆さんの生産現場、つまり収入源だからです。皆さんの作業の善し悪しが、収穫に直結します」という言葉だったようです。

これでゆるんだ空気がびしょと締められました。

一人3条(列)ずつを受け持って一斉スタートした「大田植え」でしたが、受け持ちが2条になったり4条になったり、早くコツをつかんだ生徒とそうでない生徒では次第に差が開き、向こう側にたどり着く間に数十メートルも差が出てしまうことも。

最初は泥まみれになることに戸惑



左から石田さん、高橋さん



すぐにコツをつかんだ木村さん

お米はもっと高くてもいいよ

ついていた生徒も、いったんふんぎりがついてしまえばそこは高校生、「けっこう面白じゃん」「でも、やっぱり腰痛えな」といいながら、若さと集中力で作業をこなしていきます。そして、開始から2時間後、整然と苗が植えられた25アールの田んぼが、夕陽に輝いていました。

田んぼの中での生徒の感想です。
(敬称略/以下同じ)

石田智也 大丈夫かな、ちゃんとできているのかな。ちよつと不安です。苗を立てて植えるのが難しいです。でも、結構面白いですよ。

高橋幸太 苗を2、3本ずつ取って植えるのは、思っていたより難しいですね。(地元の)先生のようにはともいきません。

木村和矢 初めは泥につかるのがいやだったけど、やってしまえばすぐに慣れるもんでした。植え方もなんとなくコツがつかめました。(実際、見事な植えっぷりでした)

松浦悦子 田植えはこれで3回目、慣れているので結構楽しく植えられる。でも、やっぱり腰は痛くなりますね。地元の人からはとてもよくしていただきます。でも、どこへ行っても、こっちへヨメに来

た交流も生まれているようです。

この日は、それぞれが3〜4人のグループに分かれて民泊し、翌日はそれぞれの家の手伝いをしました。こうした作業をしながら、生徒たちは中山間地域の農業や農村生活の価値、抱える課題などについて学び取っていきます。

冬にも来てみたい

奥さんと二人暮らしの市川長助さん(松代田沢・72歳)のお宅には、4人の男子が泊まりました。おう盛な食欲で出された料理をべろりと平らげたあとは、よもやま話に花を咲かせてその日は休みました。



初めての耕うん機にドキドキ。左が市川さん

翌日、生徒たちは生まれて初めて耕うん機のハンドルを握り、市川さんの畑の耕うんを手伝いました。その後、市川さんが5年前に1ヘクタールほどの棚田の耕作を断念し、杉の植林をした現場を視察しました。農作業や耕作放棄農地の現場で、生徒たちが学んだことです。

中村 豪 美しい自然とは裏腹に、高齢化や過疎化という切実な現実があることを知りました。

白石 学 植林することで、土砂崩れや雪崩を防ぐ効果があることを知りましたが、維持管理も大変だと思います。農地や山林を管理することは、地域を守ることなんだなと思いました。おいしいお米を食べて改めて中山間地農業の大切さを実感しました。そして、これらをはぐくむ労働力の大半が高齢者であり、後継者不足に将来への不安が募りました。

高山健二 荒れた田んぼや畑を見て寂しくなりました。ただ、田植えや畑仕事を体験して多くの労力が必要であることがわかり、機械化が得意そうにない農地の荒廃は、やむを得ない気もしました。

高橋幸彦 過疎化の原因は、就労先が乏しいことと、豪雪による冬季生活の厳しさにあるようでした。ついでこの間まで何メートルもの大雪に閉ざされていたらしいですが、こ



将来は保育士になりたいという今野さん

い、ムコに來いって言われて、大変です(笑)。(表紙の写真)

今野由加里 (作業中は「いやだよー、もう帰りたいよー」と大声で連発)でも、慣れちゃった。なんだかんだ言っても楽しいよ。作業としては、暑い日でも日陰のいいところ、道な仕事で、手間がかかって大変だと思った。だから、お米はもつと(値段が)高くたっていいよ(笑)。

さすがは高校生

みんなそれぞれに、体験による具体的な発見があったようです。一方、受け入れる側はどうでしょうか。

前述の小堺さんは、「町(旧松代町)から話があつて、平成14年から受け入れてらんだ。最初の年、こ

して春来てみると想像ができません。冬にも来てみたいです。

頭の中に涼しい風が

市川さんの声です。

「生徒たちの一生懸命な質問に、答えるのに戸惑うこともあったの。みんな真剣に聞いてくれてうれしかったです。田舎体験を受け入れて3年になります。生徒たちとの話し合いから、ふと自分たちの現状を見つめ直すこともあり。凝り固まった自分たちの頭の中に、いきのいい涼しい風が吹きこまれるような感じでした。」

家庭の原風景を体験

やはり奥さんと二人暮らしの斉木賢秀さん(室野・74歳)宅にも、4人の男子生徒が1泊しました。斉木さんは、平成13年に田舎体験の受け入れを始め、今年で5年目になります。

室野集落は現在約120世帯。斉木さんは、「そのうち、2割の世帯が賛同してくれば100人の生徒の受け入れができる」と、集落各戸に声をかけ仲間を作りながら、野を上げてきました。そのかいあって、現在では18世帯が民泊を受け入れるまでになつていま

つちも教え方がわからなくて好きないように田植えをやらせたら、株間は50センチも空けるわ、1株10本も20本も植えるわで、次の日の植え直しも一苦労(笑)。このごろはこつちも慣れてきたし、今日みての高校生は仕事もきちんとしてるんだんが楽だ。今日はまんまいっぺ食つてもらわんだ」と、試行錯誤しながらも、やりがいを感じているようです。

また、「前に、高校受験に失敗した子が春に田舎体験に来て、また夏に一人で泊まりに来た。次の年に高校に入り、弟が体験に来たときにまたついて来た。こうなると、『早く電話が来ないかな』と心待ちになる。来ると急ににぎやかになって、いなくなると気が抜けるの」と、カリキュラムとしての田舎体験を超え



最近はこの生活の一部になったという小堺さん

民泊受け入れの状況を斉木さんは次のように語ります。

「それぞれの家で、それぞれの事情に合わせてやること(体験)を組んだり、時間の過ごし方を工夫したりしながら生徒たちと接しています。農作業でも、食事でも、なんでも話題になります。生徒たちは、それがうれしいようです。打ち解ければ家族も同様。おらみてなじいちゃん・ばあちゃん、いつかきの時間を過ごすことに、『家庭の原風景を体験した』なんてって、生徒たちは喜んでくれてらんだ。」



「まんま大事な話の種です」という斉木さん(右)

高齢化・過疎化『なぜ?』

また、市川さんと同じように、子どもたちから教えられることも多いようです。

「子どもたちは、純粹にこの地域を見つめてくれます。農業問題、高齢化・過疎化などの現状に、ストリートに『なぜ?』を突きつけてくんで、答えらんに困ることもありません。これが、私たちにより反省の機会を与えてくれます。集落の組合で、そのことについて話し合うことが多くなりました。自分たちが原点に帰ることができる、いい刺激になっています。」

反対に、生徒も自分たちのことを話してくれます。通学に1時間半もかけていること、朝食はあまり食べないということ、田舎がないという子どもさまさまで。みんながいろんな問題を持ちながらがんばってるんだな」と思っています。

齊木さんは、生徒たちが、この事業への参加にちゃんと目的意識を持っていること、それを実際の体験で生きた知識にしていることに感心するそうです。そして、「おらたちも生徒の力を借りて新しい発見をすることで、地域の活力を生み出せらんじゃねかい」と笑っていました。

訪れる側と迎える側の気持ちを通

催しが、ふるさとに帰ってくるきつかけになっていきます。これからは、子どもたちを含めて在京と地元の間で、人材交流がもつともっと進んでほしいと思います」と、今後の展開に期待を寄せます。

一方、貸し農園を管理する湯山貸し農園管理組合長の小野塚明さん(湯山・57歳)は、「始めた当初は機械やノウハウがなくて大変でしたが、数年いろいろやってようやく軌道に乗りました。皆さんも居心地がいいらしく、1期3年の契約が終わると継続する人がほとんどです。仲間を連れてくる人も多いですね。私たちもいろいろな人たちとの出会いを楽しんでいます。これからは有機栽培や文化的な交流にも取り組んでみたいですね」と、意欲をにじませます。

目的意識を持った交流

こうした、広域的な組織や行政と



次の世代に橋渡しをしたいという高橋さん

じ合い刺激し合うことで、新しい発見や価値が生まれ、継続的な結びつきなど次の段階への発展が期待できます。

旧松代町で民泊を受け入れている農家は現在10集落に50世帯。田舎体験の交流が地域を見直すきっかけとなり、新たな活力作りに向かっているようです。

変わらぬ人気の貸し農園

学校行事の受け入れとは別の形で、特定の都市住民と農業・農地を介して交流している事例もあります。

旧松之山町の湯山地区で行われている「グリーンリース・ふる里貸し農園」事業もその一つです。

これは、大自然の中で活動したい都市住民と、里山の環境を生かして地域振興を図りたい地域住民の接点



「秋が楽しみ」という伊崎さん



当初から組合長の小野塚さん

地域が連携して実施する体験交流事業とは別に、生産組織や地域団体が独自で実施している事例もあります。平成14年からJAS認証無農薬有機栽培に取り組んでいる「NPO魚沼ゆうき(山岸勝理事長)」もその一つです。

6月11日(土)・12日(日)、消費者と生産者の相互理解を目的に、旧川西町の中屋敷地内で「魚沼コシヒカリ・田植えツアー」が行われました。参加したのは東京都や群馬県、新潟市や地元の人たちも含めて約30人です。特徴的なのは、都市消費者、米穀店主、食品加工会社の経営者、農業後継者、有機栽培入門者など、はっきりした目的意識を持って参加している人が多いことです。

を「農」に定め、旧松之山町と湯山地区が主体となり、県の助成を受けて平成3年から実施しているものです。

貸し農園は平均約5アールの水田で、全部で23区画あります。年会費9万円。田植え、出穂、稲刈り時期の体験と最低3俵のコシヒカリが手に入る。とあって、新聞などの公募ですぐに23組・約70人の会員が集まりました。

発足から14年目の今年は、6月4日(土)・5日(日)の日程で田植え作業が行われ、首都圏を中心に約100人が参加しました。毎年参加している人も多く、いでたちも、作業着に水田長靴、腰に苗かごと本格的です。

参加して8年目という伊崎逸子さん(東京都目黒区・55歳)は、「自然と触れあうことができ、おいしいお米を食べられるんですから最高です。地元の人も優しいです。友だちについても自慢しているんですよ」と、手際よく植えながらほほ笑みます。

農家の嫁さんになれる?

千葉県浦安市から一家5人で参加して9年目という佐藤晶子さん(24歳)も、「空気がお米もおいしいし、作業も都会では体験できないものばかりなので楽しいです。終わった後

一万円のせんべい!

新潟市で米菓製造会社を営む池田昭五さん(56)は、参加の動機を次のように語ります。

「一番おいしい米で一番おいしい究極のせんべいを作ってみたい、というのが作り手ならだれもが思うことです。こちらの米を使って『一箱一万円のせんべい』を作りました。『そんなもんだれが買う』と言われてきましたが、限定1,000箱を完売しました。その米の生産の場に、自分もかわりたいと思って参加しました。」

ほかの参加者も、それぞれの思いをかみしめるように、作業を続けていました。

こちらの取り組みは、生業としての「農」に特化した交流といえるようです。

農ある交流時代の先頭へ

こうして、さまざまな形で展開され、軌道に乗っている田舎体験、農村交流事業ですが、課題もあるようです。

前出の越後田舎体験推進協議会事務局の小林さんは、「年々人気が高まっていくのはいいのですが、農作業体験・学校行事というくく

の温泉とお酒も最高(笑)」と、満足の様子です。

それにしても佐藤さん、田植えが早い、見事です。「同年代の地元の人たちよりはるかに上手です」と絶賛すると、母親の信子さん(51歳)がすかさず、「農家のお嫁さんになれますかね」。…なれますなれませう! 山ほどなれます。

この貸し農園の誕生と「東京松之山会」の発足が同時期だったことから、同会も当初から会員として加わり、毎回20人前後が作業に参加しています。

会長の高橋秀夫さん(神奈川県座間市・70歳)は、「棚田や自然は情報発信力がありますから、都会の人には魅力的です。私たちもこういう



佐藤さん一家、左が晶子さん

りの中では、どうしても5月と7月に集中してしまうんです。受け入れにも限界がありますから」と、ほかの時期での展開を模索しています。また、今後の問題として、受け入れ側の高齢化があります。「次の担い手」づくりも大きな課題です。

三つの事例それぞれに特長があると同時に、新しい要素が求められています。あるいはそれぞれを結びつけた取り組みが必要なのかもしれません。

これらの課題にどう取り組み、どう解決していくか、地域の力が試されます。そこに、「農ある交流の時代」の先頭を切っていくのかどうか、分かれ道があるようです。



地元の子どもの参加が鍵に。川治6年生の大津由巳子さん(左)と2年生の有紗さん

夢を耕し続ける感動と創造のまちへ

十日町市合併記念式典



十日町市合併記念式典が6月18日(土)、クロス10で開催されました。
式典では、田口市長の式辞、高橋市議会議長のあいさつに続き、総務省自治行政局の望月市町村課長と川上新潟県副知事から祝辞をいただきました。その後、新十日町市の誕生に尽力し市町村合併に多大な功績を残した旧5市町村の首長と議会議長に総務大臣表彰が授与されました。
式典後には、アトラクションとして松茸太鼓、貝野小学校リコーダー部、十日町ジュニアウィンドアンサンブルが演奏を披露しました。

総務大臣表彰を受賞した旧5市町村の首長と議会議長



18年連続全国大会出場の実力を発揮し、見事なハーモニーを奏でた貝野小学校リコーダー部



犬伏地区の保育園児から高校生まで20人が力強い演奏を披露した松茸太鼓



地域も、学校も、学年も、経験も違う圏域内のメンバーが楽しみながらすばらしい演奏を披露した十日町ジュニアウィンドアンサンブル

助役・収入役・教育長 就任ごあいさつ

5月18日付けで教育長に井口カズ子氏が、6月13日付けで助役に大島貞二氏、収入役に丸山俊久氏が就任しました。四役がそろったことで、田口丸はいよいよ本格出航です。



助役 大島貞二

後世に すばらしいまちを

新十日町市の助役という職務を与えられ、大変光栄に思うとともに、身の震えるような緊張感でいつぱい

です。
5月1日の選挙によって選ばれた市長・市議会議長は、一日も早い震災復興と新市建設計画を成し遂げ、後世にすばらしいまちを残すという大きな役割を付託されたものと思っています。

私は助役として、市長・市議会がこの大きな役割を立派に果たせるように、全職員と一丸となって力を尽くす所存であります。

もとより浅学非才な者ではありませんが、市民の皆さんのご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

略歴 昭和町4・61歳。中央大(通信教育)卒。旧十日町市保健衛生課長、市民生活課長、総務課長。旧十日町市収入役。

まずは新市を知ろう

収入役に選任されました丸山俊久です。よろしくお願ひ申し上げます。
合併により新市の財布はたいへん大きくなりました。市民の皆さんから頂戴する税金や使用料など公金の管理・出納に、これまで以上に万全を期さなければならぬと、大きな責任を感じているところです。

今、市議会では、新市最初の予算案が審議されています。予算は、皆さんからお預かりした財源を、どのように使用するか表したものです。早めにお知らせいたします。

合併協議でも明確になりましたが地域振興は皆さんの創意工夫で決めていくこととなります。まずは、広くなった新市をよく知ることも大切ではないでしょうか。自分にもそう言い聞かせています。

略歴 中町・57歳。十日町高卒。旧十日町市企画人事課東京事務所長、区画整理課長、水道局長、総務課長。十日町市財政課長。



収入役 丸山俊久

手を取り合って

この度、合併新市の教育長を拝命いたしました井口カズ子です。暫定教育長も1か月半勤めさせていただきましたが、改めてこの度の拝命に心引き締まる思いがしております。

新市の面積は約600km²にも及ぶ広大なものに、人口も6万人を越え、学校数も小・中学校合わせて39校に、重要文化財も増え、たくさん

の復興、旧5市町村がそれぞれ歩んできた歴史と良さを生かしながら、全体としても手を取り合せて新しいものを。何はともあれ新しい市づくりの一翼を皆さんとともに担えることを幸せに思っています。微力ですが力いっぱいがんばりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

略歴 天池・65歳。新潟大卒。十日町市立馬場小学校長。十日町市水沢地区公民館長。旧十日町市教育長。十日町市暫定教育長。



教育長 井口カズ子

十日町地域広域事務組合 職員(消防士)募集

●問合せ●
十日町地域消防本部
総務課庶務係 ☎757-1556

●募集人数

上級または初級で若干名

●受験資格

共通①身体強健で、大型自動車運転免許取得可能な者②採用後、十日町地域広域事務組合管内(十日町市、津南町)に居住可能な者

上級③学校教育法による大学卒業(来春卒業見込者含む)で、昭和55年4月2日以降に生まれた者

初級④学校教育法による高等学校卒業(来春卒業見込者、短期大学など上位の学校の卒業者または在学者含む)で、昭和55年4月2日以降に生まれた者

●試験方法

【第1次試験】

期日⑤8月21日(日)

会場⑥受験者に通知

試験科目⑦教養試験、消防適性検査、作文、体力試験

【第2次試験】

期日⑧会場⑨9月中・受験者に通知

試験科目⑩口述試験、身体検査

●受験申込み

6月27日(月)～7月25日(月)(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分の間、十日町地域消防本部総務課(〒948-0036北新田1番地10)に必要書類を提出(書留での郵送可、7月25日の消印有効)

●必要書類

①職員採用試験申込書

※十日町地域消防本部総務課、西・南分署、松代・松之山分遣所に配置。請求は土・日曜日、時間外でも可。郵送での請求は上級・初級の区分を明記し、80円切手(定形外は120円)をはった返信用封筒を同封。ホームページからも入手可。

②最終卒業学校(1年制専門学校の場合は高等学校)の成績証明書※来春卒業見込者は最近までのもの

③来春卒業見込者は卒業見込証明書

④80円切手2枚(試験案内などの通知用)

●給与(初任給)

◇上級⑪188,400円

◇初級⑫156,700円

※17年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合

おめでとうございます！大臣表彰・全国表彰

災害FM総務大臣表彰



第55回「電波の日」(6月1日)にあたり、十日町市災害FMが総務大臣表彰を受けました。これは電波

利用の発展に貢献した団体や個人に対して毎年表彰しているもので、今年は十日町市のほか長岡市など4団体・4個人が受賞しました。

今回の受賞では、昨年の新潟県中越地震の際に、震災後速やかに臨時災害放送局を開設し、被災地における情報伝達の円滑化を図り、被災者の救援及び災害復旧の円滑な実施を行った功績がたたえられました。

6月1日(水)、東京都内のホテルで開催された記念中央式典の席上、麻生太郎総務大臣から田口市長へ表彰状が伝達されました。

環境大臣表彰



6月6日(月)、環境保全に関して長年顕著な功績があった団体などを表彰する地域環境保全功労者環境大臣

表彰式が東京都で行われ、枯木又工コ・ミュージアムの会(阿部隆会長)が受賞しました。

同会は、わら細工、そば打ちなどの講習会や年4回の山学校の開催、機関誌の発行などを通して、都市住民だけでなく、地元住民に対しても自然や環境に関する認識を高めました。会長の高く評価されました。会長の阿部さんは、「賞をもらったからといって会の姿勢は変わりません。これまでどおりに自然を大切に活動が続けます」と静かに、そして力強く喜びを語りました。

選挙管理委員永年表彰



5月19日(木)、永年にわたり選挙の

適正な管理執行と明るい選挙の啓発に努力し、選挙制度の研究改善に精励した功績が認められ、市選挙管理委員会委員長の羽島松雄さん(田中町西・82歳)が、全国市区選挙管理委員会連合会から表彰されました。羽島さんは「選挙では、候補者と投票する住民が主役、私たちはあくまでも裏方です。これまで公正な選挙が行われてきたことが、私たちにとっては何よりうれしいことです」と受賞の喜びを語っていました。

エレベーターの自販機？

ここは松代支所正面入口、目に飛び込んでくるのは階段にはめ込まれた「エレベーター乗り場」の表示。でも、矢印の先には自動販売機…まさか、この中にエレベーターが？実はこの矢印、この先も続いていて、たどっていくと、そこはちょうど階段のウラ側。最新の明るいエレベーターが迎えてくれます。なんだか、いつもは見られないヒミツの場所へ行く感覚です。階段を登るのもいいですが、ちょっとした探検気分を味わえるこのエレベーター、オススメです。

市役所 フォカス



5

16年度 集落協定の実施状況

	旧市町村名	十日町市	松代町	松之山町	中里村	川西町	16年度 集落協定の実施状況	
							集落協定数	件数
農業生産活動の実施状況	農地に関する事項	①協定内農地は、耕作放棄もなく適正に管理されていた	60	34	34	22	4	
		②農地法面の定期点検を実施	60	34	34	22	4	
	用水路・農道などの管理	①用水路は、協定参加者や集落の協力を得て清掃及び草刈りを実施	60	34	34	22	4	
		②農道は、定期的に草刈りを実施	60	34	34	22	4	
		③農道や用水路の改修実施	37		5	14	1	
	多面的機能を増進する活動	①景観作物の作付け	51	2	10	2	1	
②農地と一体となった周辺林地の下草刈り		17	7	34	22	1		
③棚田オーナー制度実施・市民農園・体験農園・体験民宿・伝統芸能		3	10	11		1		
④土壌流亡配慮営農			8	34				
			5	3				
			12	2				
生産性・収益の向上に関する目標 担い手の定着に関する目標	生産性・収益の向上に関する目標	①農作業の受委託の推進	29	12	21	20		
		②機械・施設の共同購入・共同利用	10	17	25	4	2	
		③農作業の共同化	23	6	8	4		
	担い手の定着に関する目標	①オペレーターの育成	14	12	6	13	1	
		②認定農業者の育成	10	21	27	7		
		③生産組織立ち上げ	2					
		④新規就農者	5	1				
		⑤農地の面的集積	5	9	4			

16年度 集落協定別直接支払対象面積等実績

旧市町村	集落協定名	協定参加者数(人)	急傾斜対象面積(m ²) A	緩傾斜対象・小 区画不整形対象 面積(m ²) B	対象面積合計 (m ²) A+B	交付金額計 (円)	左のうち、集落の 共同活動に使用する 交付金(円)
中里村	1 宮中	7	17,103	0	17,103	359,163	179,584
	2 芋沢	13	55,793	512	56,305	1,175,749	587,876
	3 如来寺	51	350,555	0	350,555	7,361,655	3,680,839
	4 市之越	18	56,935	0	56,935	1,195,635	597,822
	5 豊里	37	381,878	6,768	388,646	8,073,582	4,036,801
	6 東田沢	43	176,304	107,129	283,433	4,559,416	2,279,718
	7 朴木沢	20	60,833	0	60,833	1,277,493	638,754
	8 白羽毛	18	53,798	5,310	59,108	1,172,238	586,123
	9 程島	17	140,410	0	140,410	2,948,610	1,544,510
	10 東田尻	23	183,987	1,703	185,690	3,877,351	1,938,682
	11 角間	16	146,320	1,626	147,946	3,085,728	2,468,581
	12 土倉	15	192,540	8,773	201,313	4,113,524	2,056,765
	13 倉下	6	30,468	11,980	42,448	735,668	514,969
	14 律沢	7	34,922	11,113	46,035	822,266	822,266
	15 重地	49	25,605	155,148	180,753	1,778,889	889,448
	16 下山	14	60,626	805	61,431	1,279,586	639,797
	17 清田山	26	249,440	11,701	261,141	5,331,848	2,665,929
	18 田代	21	71,482	4,585	76,067	1,537,802	768,906
	19 西方	8	54,265	10,123	64,388	1,220,549	610,277
	20 小出	39	315,250	5,280	320,530	6,662,490	3,331,253
	21 上山	1	154,860	0	154,860	3,252,060	1,626,030
	22 堀之内	18	68,904	0	68,904	1,446,984	723,497
	集落協定計	467	2,882,278	342,556	3,224,834	63,268,286	33,188,427
川西町	1 仙田	117	1,097,801	0	1,097,801	23,053,821	13,832,363
	2 庚塚	9	28,094	0	28,094	594,268	353,988
	3 鶴吉	15	45,749	0	45,749	960,729	576,441
	4 仁田中山間	29	107,141	0	107,141	2,249,961	1,349,997
	集落協定計	230	1,278,785	0	1,278,785	26,858,779	16,112,789

中山間地域等 直接支払制度 の実施状況



私たちの生活に多くの役割を果たしている
中山間地域

中山間地域では、耕作放棄を防止し、継続的な農業生産活動などを通じて農地の持つ多面的機能を確保するため、中山間地域等直接支払制度（平成12年から16年までの5年間の制度）により集落や農業者に直接交付金が支払われています。16年度の実施状況をお知らせします。

私たちの地域は信濃川・渋海川の上流にあり、傾斜地が多いなどの特性から中山間地域に位置づけられています。こうした地域での水田農業は、食料生産のほかに次のような多面的な機能を担っています。直接支払制度は、次のような機能の維持に大変大きな効果があると言えます。

- ・雨水を一時的に貯えることによる水源のかん養
- ・川の流れを安定させることによる洪水や地すべりなどの災害防止
- ・田畑の植物による空気の保全や多様な生物の生息などの自然環境の保全
- ・棚田などの良好な景観の形成
- ・農業の歴史の積み重ねによる祭やさまざまな知恵などの文化の伝承
- ・都市部から訪れる人へのうらおいとやすらぎの提供

対象となる農地

対象となる農地は、農振農用地に指定されていて次の条件を満たす、1ヘクタール以上のまとまりのある田畑などです。水張面積ではなく、畦畔や管理されている法面も対象になります。

- ① 傾斜が20分の1以上の急傾斜団地
- ② 傾斜が100分の1以上、20分の1未満の緩傾斜団地
- ③ 1か所で1ヘクタール以上のまとまりがなくとも、合わせて1ヘクタール以上になる急・緩傾斜団地
- ④ 自然条件により小區画・不整形な田

対象となる活動・人

集落協定に基づき5年以上継続して行われる農業生産活動や多面的機能

能を増進するための活動及びそれを行う農業者です。

交付金の使い方

交付金額の半分以上は集落で行う共同活動に、残りを農地管理者に面積に応じて支払われます。全額を共同取組活動に使うこともできます。

集落協定の実施状況

集落協定の実施状況は農林課が調査・確認します。（13ページ上表）

平成16年度 集落協定別直接支払 対象面積等実績

16年度の集落協定別直接支払対象面積などの実績は、13～15ページの通りです。

直接支払制度は、16年度が12年度から5年間の最終年度にあたり、17年度から新たな5年間の制度が始まります。

問合せ

農林課 農業振興係 ☎ 757-3111（内線331）または各支所農林課

中山間地域等直接支援制度の実施状況

旧市町村	集落協定名		協定参加者数(人)	急傾斜対象面積(m) A	緩傾斜対象・小 区画不整形対象 面積(m) B	対象面積合計 (m) A + B	交付金額計 (円)	左のうち、集落の 共同活動に使用す る交付金 (円)
	1	2						
十日	1	塩野	22	132,614	47,340	179,954	3,163,614	1,581,811
	2	仙之山	18	78,525	31,513	110,038	1,901,129	950,568
	3	平	16	56,663	39,467	96,130	1,505,659	752,832
	4	漣野	27	122,114	52,115	174,229	2,981,314	1,490,664
	5	願入	18	150,194	42,332	192,526	3,492,730	1,746,368
	6	二子	22	272,686	18,843	291,529	5,877,150	2,938,578
	7	慶地	17	153,727	28,638	182,365	3,457,371	1,728,689
	8	下条下組	68	178,014	63,131	241,145	4,243,342	2,121,688
	9	為永・山根	19	23,350	11,447	34,797	581,926	290,964
	10	下条上組	77	481,177	121,672	602,849	11,078,093	5,539,063
	11	花水	50	161,408	117,156	278,564	4,326,816	2,163,417
	12	栃川	12	57,315	10,743	68,058	1,289,559	644,782
	13	中条北沢	8	22,709	0	22,709	476,889	238,446
	14	中条南沢	9	27,385	0	27,385	575,085	287,544
	15	市之沢	4	10,895	5,406	16,301	272,043	272,043
	16	嘉勝	8	86,946	0	86,946	1,825,866	912,935
	17	轟木	18	86,633	30,477	117,110	2,063,109	1,031,559
	18	池谷	11	155,241	1,980	157,221	3,275,901	1,637,952
	19	入山	8	38,925	6,807	45,732	871,881	435,943
	20	魚之田川	22	142,088	19,387	161,475	3,138,944	1,569,472
	21	新水	42	273,935	75,368	349,303	6,355,579	3,177,797
	22	蕨平	10	4,960	50,061	55,021	504,648	252,325
	23	三ツ山	15	144,523	2,275	146,798	3,053,183	1,526,595
	24	上田原	6	106,465	10,161	116,626	2,317,053	1,158,528
	25	四ヶ村	30	250,113	51,119	301,232	5,661,325	2,830,671
	26	枯木又	14	219,463	16,370	235,833	4,739,683	2,369,846
	27	江道・猿倉	37	130,174	16,359	146,533	2,864,526	1,910,652
	28	赤倉	19	241,655	13,932	255,587	5,186,211	2,593,109
	29	関根	11	48,691	1,492	50,183	1,034,447	517,225
	30	浅之平	12	26,806	37,668	64,474	864,270	864,270
31	笹之沢	6	49,460	8,026	57,486	1,102,868	551,436	
32	池之平	14	97,819	25,476	123,295	2,258,007	1,129,006	
33	落之水	23	282,919	36,913	319,832	6,236,603	2,922,902	
34	孕石	5	17,766	0	17,766	373,086	342,563	
35	稲子平	6	83,243	0	83,243	1,748,103	699,244	
36	控木	8	31,490	2,827	34,317	683,906	683,906	
37	長里	8	110,464	23,557	134,021	2,508,200	2,407,872	
38	田麦	40	273,942	61,832	335,774	6,247,438	3,123,729	
39	船坂	15	139,629	47,521	187,150	3,312,377	1,656,193	
40	伊達	60	123,757	167,023	290,780	3,935,081	3,777,681	
41	大石	23	87,260	24,836	112,096	2,031,148	1,027,148	
42	当間	11	179,161	3,367	182,528	3,789,317	1,136,800	
43	水沢・馬場	105	149,611	122,525	272,136	4,122,031	2,826,370	
44	安養寺	36	200,701	42,051	242,752	4,551,129	4,369,084	
45	稲葉	24	46,842	0	46,842	983,682	491,848	
46	山谷	59	173,313	72,546	245,859	4,219,941	2,109,981	
47	樽沢	82	448,378	17,889	466,267	9,559,050	4,779,546	
48	名ヶ山	33	169,753	19,503	189,256	3,720,837	1,860,426	
49	中平	16	103,144	16,125	119,269	2,295,024	1,147,514	
50	中手	13	69,819	36,667	106,486	1,759,535	879,770	
51	鉢	63	539,366	44,900	584,266	11,685,886	5,842,958	
52	高島	55	147,487	94,581	242,068	3,853,875	1,926,950	
53	津池	14	62,300	1,266	63,566	1,318,428	659,218	
54	塩之又	14	142,081	6,748	148,829	3,037,685	1,518,843	
55	池沢	3	19,053	0	19,053	400,113	200,057	
56	姿	48	262,364	40,869	303,233	5,836,596	3,049,480	
57	嶽柄沢	12	120,295	14,999	135,294	2,646,187	1,323,097	
58	当間上村	12	104,377	80,963	185,340	2,839,621	1,987,739	
59	美女木	5	6,678	26,615	33,293	353,158	176,579	
60	野中	15	86,885	59,999	146,884	2,304,577	2,304,577	
集落協定計			1,478	8,214,751	2,022,883	10,237,634	188,692,835	102,448,853
1 個別協定			1	23,400	20,303	43,703		

集落協定の参加者数には生産組織や非農家も含まれています。
交付金単価：急傾斜農地21,000円／10a、緩傾斜及び小区画不整形農地8,000円／10a

旧市町村	集落協定名		協定参加者数(人)	急傾斜対象面積(m) A	緩傾斜対象・小 区画不整形対象 面積(m) B	対象面積合計 (m) A + B	交付金額計 (円)	左のうち、集落の 共同活動に使用す る交付金 (円)
	1	2						
松代町	1	松代	65	259,616	5,685	265,301	5,497,416	2,199,193
	2	小荒戸	16	37,389	0	37,389	785,169	314,067
	3	太平	45	125,668	38,636	164,304	2,948,116	1,179,383
	4	菅刈	18	72,163	4,018	76,181	1,547,567	619,072
	5	田沢	12	32,076	3,000	35,076	697,596	279,069
	6	小屋丸	4	34,269	0	34,269	719,649	323,842
	7	池之畑	9	79,102	9,568	88,670	1,737,686	695,104
	8	下山	16	175,164	3,503	178,667	3,706,468	1,482,599
	9	千年	32	180,391	35,503	215,894	4,072,235	1,628,962
	10	池尻	20	90,043	41,949	131,992	2,226,495	896,159
	11	会沢	14	87,031	0	87,031	1,827,651	731,060
	12	清水	11	86,370	17,676	104,046	1,955,178	782,163
	13	桐山	2	24,642	0	24,642	517,482	206,992
	14	蓬平	50	487,288	22,608	509,896	10,413,912	4,790,778
	15	東山	9	68,952	2,437	71,389	1,456,521	582,607
	16	海老	10	100,103	9,807	109,910	2,180,619	872,250
	17	犬伏	54	358,305	0	358,305	7,514,069	3,005,626
	18	孟地	26	141,651	0	141,651	2,974,671	1,189,868
	19	片桐山	8	79,907	7,327	87,234	1,703,691	681,475
	20	滝沢	12	96,660	13,203	109,863	1,989,823	795,968
	21	中子・芋島	35	220,046	14,828	234,874	4,722,997	1,889,403
	22	田野倉	34	231,246	0	231,246	4,856,166	1,942,466
	23	仙納	12	107,630	0	107,630	2,260,230	914,092
	24	筋平	24	178,847	1,108	179,955	3,759,665	1,503,865
	25	寺田	12	131,548	0	131,548	2,762,508	1,105,003
	26	名平	8	201,250	9,008	210,258	4,298,314	1,708,516
	27	蒲生	45	264,528	74,300	338,828	6,149,488	2,459,989
	28	儀明	47	559,578	12,096	571,674	11,839,522	4,735,357
	29	福島・奈良立	32	165,562	53,986	219,548	3,908,690	1,563,697
	30	室野	68	537,738	36,172	573,910	11,581,874	4,632,971
	31	竹所	15	106,989	0	106,989	2,246,769	898,707
	32	峠	35	1,050,129	45,025	1,095,154	22,199,049	9,687,418
	33	木和田原	12	201,259	1,494	202,753	4,231,668	1,692,666
	34	中平	6	59,114	0	59,114	1,241,394	496,557
集落協定計			818	6,632,254	462,937	7,013,863	142,530,348	58,476,944
松山之町	1	松之山	42	192,135	6,498	198,633	4,088,802	2,043,418
	2	禿口	22	184,877	5,593	190,470	3,947,514	1,374,505
	3	光間	22	152,168	0	152,168	3,230,914	1,597,769
	4	新山	11	40,054	7,542	47,596	909,754	450,737
	5	水梨	38	278,780	36,379	315,159	6,169,482	2,458,166
	6	小谷	28	197,802	34,728	232,530	4,458,024	1,551,085
	7	大荒戸	23	252,118	0	252,118	5,334,694	1,217,732
	8	下川手	57	398,480	1,297	399,777	8,414,280	4,189,238
	9	上川手	53	291,769	0	291,769	6,132,060	2,450,861
	10	湯山	36	246,271	0	246,271	5,192,568	1,810,093
	11	湯本	26	208,746	0	208,746	4,411,060	1,315,101
	12	天水越	102	942,225	1,660	943,885	19,899,358	19,800,005
	13	天水島	63	539,436	0	539,436	11,328,156	8,269,558
	14	藤倉	20	195,798	0	195,798	4,119,300	1,356,880
	15	中尾	29	214,854	0	214,854	4,511,934	1,127,987
	16	東川	37	204,143	0	204,143	4,320,343	1,714,803
	17	上蝦池	21	135,536	1,926	137,462	2,867,839	1,430,836
	18	下蝦池	26	131,709	0	131,709	2,774,158	1,382,952
	19	五十子平	13	83,869	0	83,869	1,761,249	704,499
	20	坪野	20	170,172	15,620	185,792	3,698,572	1,479,428
	21	赤倉・東山	16	97,612	0	97,612	2,051,430	819,940
	22	藤原	17	98,439	16,777	115,216	2,212,109	1,100,721
	23	曾根	43	86,552	64,760	151,312	2,339,549	934,266
	24	新田	23	158,835	0	158,835	3,335,535	1,334,213
	25	上之山	17	80,695	0	80,695	1,694,595	847,301
	26	湯の島	29	260,528	9,387	269,915	5,570,299	1,941,163
	27	立山・中原	23	174,696	0	174,696	3,670,479	1,467,446
	28	田麦立	23	180,263	21,158	201,421	3,964,852	1,977,367
	29	月池	7	68,411	0	68,411	1,447,015	502,820
	30	坂中	11	49,888	0	49,888	1,047,648	419,061
	31	豊田	23	138,971	0	138,971	2,929,236	1,254,909
	32	北浦田	30	89,680	0	89,680	1,908,618	941,648
	33	西の前	26	72,153	143,203	215,356	2,679,006	1,330,423
	34	黒倉	39	322,729	0	322,729	7,021,161	1,397,459
集落協定計			1,016	6,950,394	366,528	7,316,922	149,441,593	73,994,420

わけ～しょも年寄りしょも
みんなしていっしょに
地域のこと考えようぜの!!

まちづくり講座

「“地域づくり”って言われてもピンとこない」と思いませんか??

地域づくりは難しいことはありません。最初の一步は自分たちの住んでいる場所を知ること。だれでもできることなのです。

「自分の住んでいる地域の素敵などころ」言えますか?? 「物知りじいちゃん」「あそこのおかあちゃんの郷土料理」そんな地域の宝物知っていますか??

中里地域の資源を掘り起こし、いっしょに中里地域のことを考えてみませんか。中里支所では今年度10回の予定でまちづくり講座を開催します。ぜひご参加ください。



たくさんの仲間を
お待ちしております!!

問合せ 中里支所地域振興課自治振興係

ながのネットクラブ通信

中里支所
☎763-3111

ビオトープ
生き物が生息できる空間。ビオトープ活動は、生き物が住めるところを創設・復元・保護すること

フィールドミュージアム保護の環境として、農舞台(まつだいな雪国農耕文化村センター)の東側、公共用地の残地となった約5アールの荒地でビオトープ造りの手法が取り入れられています。昨年、地元農家の指導を受けながら旧松代町内の小・中学校の先生により整備されました。

指導者の一人、松山金一さん(県自然観察指導員)は「里山の動植物、そして多くの人たちが集まる場所に
なってくれるといいです」と、日々面積の拡大に力を注いでいます。農舞台の関口正洋マネージャーは「景観美化、環境保全につながり、来訪者に良い印象を持ってもらえます」とビオトープ効果に期待を込めます。

フィールドミュージアムと農地の境界に造られたビオトープは、両者の接点として里山保全に生かされています。



雑草を刈り取った荒地に水をひく松山さん



まつだいな農舞台 ビオトープづくり

里山の生き物呼び戻せ!
まつだいな駅南側に広がる約60ヘクタールの里山は、35点もの野外アート作品が散りばめられているフィールドミュージアムです。過去2回の大地の芸術祭はもとより、現在も多くの観賞者が訪れています。これらの作品は通年設置されているため、その管理は雨雪や雑草など自然との闘いでもあり、野外アートと自然との共存には、人の手による介入が欠かせません。

まつだいなステーション

松代支所
☎597-2220



地図を広げホタルの生息ポイントをチェック

6月9日(木)、樋口克久さん(西田尻)の呼びかけにより、ホタルに興味のある仲間が集まり、ホタルマップづくりの検討会が開かれました。

会では、ホタルの情報を交換し合った後、中里地域のホタルの発生場所を確認したり、マップづくりの手順を検討したり、さまざまな意見がまさしくホタルのように飛び交いました。

ホタルマップづくりが始まった



今年度のホタルの発生は、豪雪のため、中里地域のホタルマップの仲間とホタルの情報を募集しています!

▼問合せ

ホタルマップづくり隊!(仮称)
隊長・樋口克久
☎763-2431
副隊長・南雲昇
☎090-8683-8801

ぶらり松代 途中下車

寺田 寺田の白藤

(案内人:井上 功さん(寺田))

ほくほく線まつだいな駅から国道253号を上越方面へ向かい、途中、蒲生集落で交差する国道353号を北に走ると寺田集落はある。

寺田集落には、旧松代町文化財の天然記念物に指定されている銘木が2本ある。それを探しながら集落を歩くと、なるほど杉や樺など手入れの行き届いた巨木が目につく。

集落の中央、かつて旧寺田分校だった敷地内に、平成4年に指定(町文化財第40号)された白藤がある。明治初期、集落に嫁いだ人が植えたといわれるこの白藤は、脇に育つ杉や桜とともに成長し、毎年田植えのころ、春の桜の落花を待ってみごとな白い花房をまとう。

日差しが強い初夏の一時、
眺所にする雄雄しい巨杉に彩りを付ける白藤が、訪れる人を歓迎しているようだ。



咲きほころぶ寺田の白藤(訪平 高橋多一郎さん提供)



松代の自然

クロスジギンヤンマ

6月11日(土)午前、関谷八郎さん(松代)が「家に迷い込んだ謎のトンボをビデオに撮ったので見てほしい」と、訪ねて来られた。「ミットンボ(ギンヤンマ)に似ているよつだが尾の部分が少し違うよつだし...」とのこと。

すでにトンボは迷がしてあるため、ビデオを再生したり写真にプリントしたりして観察してみた。すると、これはクロスジギンヤンマという初夏のタイプのオスであることが判明した。

(写真:関谷八郎氏、文:高橋八十八)



ぜったいに交通事故にあわないよ！

新潟県警の交通安全指導車ゆきつばき号が6月7日(火)にクロス10を訪れ、幼児交通安全教室を行いました。交通安全教室には市内29の保育園・幼稚園から約500人の園児が参加。交通マナーや交通ルールを楽しくわかりやすく学びました。教室では、県警職員と腹話術人形けんちゃんのお話の交通安全のお話につき、大型スクリーンに写し出された交通安全〇×クイズが行われ、園児たちは、大きな声で「道路には絶対飛び出さない」「道路は左右を良く見てわたる」「道路で遊ばない」と3つの約束をしていました。その後、キナーレ駐車場に移動してダンプトラックの巻き込み実験を見学。大型ダンプが人形を乗せた自転車を巻き込むと、子どもたちは大きな声を上げていました。

消費者の利益を守り30年

6月7日(火)、新潟県消費者協会十日町支部の設立30周年記念講演がラポート十日町で開催されました。「生きる力を育む食事を」と題した講演で講師の岡田玲子(りょうこ)県立新潟女子短大名誉教授は、「食は人を良くすること。子どものころからの食卓が大切です」と話していました。

十日町支部は昭和50年7月、消費者の利益と生活の安定を図るために設立されました。以来、安全で安心して暮らせる地域社会を願い、正しい選択ができる消費者を目指して活動を続けています。



スポーツ少年団十日町支部合同入団式

十日町市スポーツ少年団十日町支部の17年度合同入団式が6月11日(土)に総合体育館で行われ、約180人が参加しました。式では、各団がプラカードを先頭に入場行進、続いて入団者認定と指導者委嘱が行われました。十日町支部では今年、7競技・14団体に217人の入団が認定され、74人の指導者が委嘱されました。その後、田川正幸支部長が「地震で多くの人にお世話になった。人が悲しいときや大変なとき、つらいときに手を差し伸べられる、人のために尽くせる人になってほしい」とあいさつし、団員を代表して十日町水翔塾の保坂俊樹さんが「団の練習に精勤し、目標達成を目指します」と誓いのことを述べました。式後には参加者全員がキッズ体操で体を動かしました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽に寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics



柏レイソルトレーニングキャンプ

サッカーJ1柏レイソルのトレーニングキャンプが6月16日(木)～25日(土)に当間高原で行われました。現在、17位と低迷しているレイソル。選手やチーム関係者など約40人はJリーグでの巻き返しを誓い、キャンプで体力・技術・戦術すべての面で強化を図りました。



16日にベルナティオ別館前で行われた歓迎セレモニーで、ホテル従業員から花束を受け取る早野宏史監督とキャプテンの明神智明選手。



19日(日)に早野監督や選手たちも参加して行われた柏レイソル少年サッカースクール。



地域に健康づくりの輪を

食生活の改善を通して健康増進を図る十日町市食生活改善推進委員協議会の設立総会が6月2日(木)、市民会館で開催されました。新市誕生に伴い、これまでの5協議会が合併し、新たに会員220人の協議会を設立したものです。総会では、規約や17年度の予算と事業計画が承認され、会長に十日町支部の池田智恵子氏が選任されました。また、総会後には研修会が行われ、日本食生活協会指導部長の上谷律子氏が「合併後のヘルスマイ活動のあり方」と題して講演を行いました。

地域一丸となって交通事故防止を

6月4日(土)、十日町地区交通安全協会(児玉昭一郎会長)の決起集会がクロス10で開催されました。交通安全活動を一致団結して推進し、昨年県下ワーストワンとなった交通死亡事故を減少させようといわれたものです。当日は協会員など約400人が参加しました。集会では、十日町警察署の丸山毅交通課長の交通講話に続き、交通安全協会川西女性部の北野一美部長が力強く決意表明を述べました。

十日町地区交通安全協会には、6月25日(土)から松代・松之山地区も加わります。これを機会に支部構成を変更し、交通安全協力体制を整え、一層の活動強化を目指します。



アサヒビール ロビーコンサート

今夏、再び開催される大地の芸術祭の関連イベント「越後妻有2005夏10days」。このイベントの一つとして、アサヒビール㈱の協賛により、世界的に活躍するピアニスト・向井山朋子さんのピアノコンサートを開催します。

日時 8月3日(水)午後7時(開場6時)～8時30分
会場 まつだい農舞台

※悪天候時はまつだいでふるさと会館

定員 300人

※事前申込み制、応募多数の場合は抽選

入場料 無料(入場整理券が必要)

申込み 往復ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、人数(2人まで可)を記入し、7月20日(水)(必着)までに大地の芸術祭実行委員会(〒948-0036北新田1-10)へ

問合せ アサヒビール㈱新潟支店 ☎025-246-2381

第14回十日町市 芸術協会会員展

●日時 7月9日(土)午前9時～午後8時30分・10日(日)午前9時～午後5時 ●会場 市民体育館

井酒店(☎752-2954)
●日時 7月9日(土)午後5時～9時 ●会場 コモ通り歩行者天国 ●申込み・問合せ 青山商店・鈴木(☎752-2191)

第21回かがやくコモ通り おかめ市

楽しい催し物や各種発表会が行われます。フリーマーケット

●入場料 無料 ●出品内容 日本画、洋画、版画、現代美術、彫刻、工芸、写真 ※美術館建設基金チャリティー小品展併催 ●問合せ 市芸術協会・小林順二(☎757-1375)

エリック宮城 & サクタフェローズJ.O. チャリティー演奏会

設立10周年を迎えた十日町市民音楽協会タクトの震災復興事業です。世界的に有名なジャズトランペッター・エリック宮城氏を迎えて演奏会を行います。 ●日時 7月17日(日)午後2時(開場1時30分) ●会場 市民

7月のなかよしランド

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。 ●日時 5日(火)(たなばた)・12日(火)・19日(火)(なかよしなべ) 午前10時～11時 ●会場 サンクロス十日町 ※19日は市民体育館 ●申込み・問合せ 中央公民館(☎757-5011)

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。 ●日時 7月14日(木) 午前10時～11時 ●会場 情報館 ●対象 乳幼児と保護者 ●問合せ 情報館(☎750-5100)

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアター

などを行います。 ●日時 7月16日(土)午後3時～4時 ●会場 情報館 ●問合せ 情報館(☎750-5100)

すくすく教室 簡単離乳食と育児

赤ちゃんがかむ力をつける食べさせ方や簡単離乳食講習、個別相談です。 ●日時 7月5日(火) 午前10時～11時 ●会場 十日町保健センター ●対象 妊婦 ●問合せ 健康支援課母子保健係(内線122)

ハローMaMaスクール

●日時 7月4日(月)・22日(金) 午後1時15分～3時30分 ●会場 十日町保健センター ●対象 妊婦 ●問合せ 健康支援課母子保健係(内線122)

ドーム中里きさら・ら プラネタリウム定期投影

7月中旬の星空と10周年記念特集「ふららくんと天文博士の星のおはなし」を投影します。 ●日時 3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日) 午前11時～11時45分 ●会場 ドーム中里きさら ●入場料 (ユーマール2階) ●入場料 大人2000円、中学生以下1000円 ●ミュージック・プラネタリウム 7月9日(土) 午後7時30分

分 ●問合せ 中里公民館(☎763-2493)

光の館お風呂体験会

泊まれるアート「光の館」のお風呂体験会です。風呂の中で光ファイバーの光をたんにしてください。 ●日時 7月3日(日) 午後7時～9時 ●会場 光の館 ●定員 先着15人 ●参加費 中学生以上500円、小学生250円 ●申込み・問合せ 6月30日(木)までに、光の館(☎761-1090)

キナーレ体験工房 ゆかた着付け教室

●日時 7月の毎週火・木曜日 午後1時30分～3時30分 ●会場 キナーレ体験工房 ●受講料 1回500円 ●定員 各曜日先着10人 ●その他 ゆかた一式持参してください。貸出はありません ●申込み・問合せ キナーレ(☎752-0117)

駅通り七夕まつり開催中

歩行者天国には、林剛人丸さんなど多数のアーティストも参加予定です。 ●大竹飾り・園児の短冊展示 7月8日(金)まで ●歩行者天国 7月1日(金)・2日(土) 午後7時～10時 ●問合せ 今

おだまき山の会 清掃登山

浅草岳(魚沼市)への日帰り清掃登山です。 ●日時 7月3日(日) 午前5時 市役所集合 ●コース ヤジマナ沢コース(登り約3時間)、只見尾根コース(登り約4時間) ●参加費 大人1,500円、小学生以下1,000円 ●申込み・問合せ おだま

のぞみの郷・新墾会 10周年記念講演会

「夢ある村づくり」「村おこしは人づくり」「女性の地域づくり参加」を実践している福島県飯館村長・菅野典雄氏の講演会です。 ●日時 7月17日(日) 午後2時 ●会場 ベルナティオフォーラムセンター ●入場料 無料 ●演題 女性・家族「生き延びる地域づくり」 ●問合せ のぞみの郷新墾会事務局・高野道夫(☎758-2681)

き山の会・宮沢健二(☎758-2965)

レクダンス講習会

楽しく踊り、いい汗流ししましょう。 ●日時 7月5日(火) 午後7時(受付6時30分) ※運動できる服装、内ばき持参 ●会場 市民体育館 ●参加費 500円 ●講師 宮沢忠男氏 ●申込み 当日受付 ●問合せ 高橋トモエ(☎757-2686)

桑原昭夫絵手紙交流展

約150点の絵手紙を展示します。 ●日時 7月12日(火)～18日(海の日) 午前9時30分～午後8時 ※16日～18日は5時まで ●会場 情報館 ●問合せ 桑原昭夫(☎757-5373)

危険物取扱者保安講習

●日時 7月20日(水) 午後0時30分～受付 ●会場 クロス10 ●申込み 受講申込書(問合せ先に配置)を6月30日(木)までに県危険物安全協会へ提出 ●問合せ 十日町地域消防本部 予防課 危険物係(☎757-1557)

IHCクッキングヒーター 体験料理教室

●会場 東北電力㈱十日町営業

第3回大地の芸術祭アートトリエンナーレ2006に向けて

～そのひらめきがオリジナルグッズに～ グッズ開発説明会を開催します

大地の芸術祭関連グッズのラインナップを更に充実させるため、グッズ開発の説明会を開催します。

実行委員会では、地域の企業・個人とアーティスト、こへび隊との協働でのグッズ開発を支援してきました。これまでにTシャツやお菓子、キーホルダーなどさまざまな商品が公式グッズとして認定されています。第2回芸術祭は約20万人のお客様にぎわい、多くのお土産も販売されました。中でも芸術祭関連グッズは米や酒、そばなどと並んで人気でした。

グッズ開発説明会は、収益だけでなく自分の技術の幅を広げ、デザイン面の勉強にもなると好評です。ぜひご参加ください。

日時 7月5日(火) 午後3時～
会場 十日町地域消防本部

問合せ 大地の芸術祭実行委員会事務局(十日町地域広域事務組合内) ☎757-2637

ボランティアスタッフ募集

さまざまなサポートをしていただくボランティアスタッフを募集しています。作家の作品制作にかかわってみたい、遠くから訪れる人をもてなしたいなど、皆様のご協力をお待ちしています。

①作家サポートボランティア
作品制作の補助やワークショップの補助、作家滞在中の補助など、作家の作品制作活動のお手伝い

②芸術祭運営ボランティア
来訪者への案内ガイドや外国語通訳、式典・シンポジウムをはじめとするイベント運営など、期間中の事業運営のお手伝い

③こへびサポートボランティア
こへび隊の圏域内の移動などの補助やこへび隊滞在中の補助など、首都圏を中心としたサポーターこへび隊の滞在中の活動のお手伝い

講座

第11回 十日町音楽クリニック

プロから直接レッスンを受けられる絶好の機会です。楽器はトランペットとサクソフォンの2種類、4回コースです。 ●日時 8月20日(土)・9月25日(日)・10月16日(日)・11月26日(土) 午後1時～4時 ●会場 中央公民館

新十日町市の「木」と「花」を選定します

十日町市では、新市の誕生を記念して、市のシンボルとなる「木」と「花」を選定します。推薦いただいた人の中から、抽選で5人に花と緑のギフト券10,000円分、20人に5,000円分を、100人に新市の木と花絵はがきセットをプレゼントします。新市にふさわしい植物を推薦してください。

参考	十日町市	川西町	中里村	松代町	松之山町
木	キリ	ブナ	ブナ・スギ	ブナ	ブナ
花	ヤマツツジ	ヤマユリ	ユリ	ユキツバキ	シラネアオイ

①直接提出②ハガキ・封書(〒948-8501十日町市役所「市の木、市の花」係)③FAX(752-4635)④メール(th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp) ※電話での応募は受け付けません

①直接提出②ハガキ・封書(〒948-8501十日町市役所「市の木、市の花」係)③FAX(752-4635)④メール(th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp) ※電話での応募は受け付けません
●期間 7月29日(金)～31日(日)、8月27日(土)～28日(日)

選定方法

最初に市民の皆さんから新市にふさわしい木または花を推薦していただき、その結果を参考に木や花の専門家・愛好家で組織する選定委員会が最終決定します。

応募方法

7月29日(金)までに、用紙(様式は問いません)に住居、氏名、年齢、電話番号、推薦する木または花、推薦理由(簡単に結構です)の6項目を必ず記載して、次のいずれかで応募してください。

市民会館 ●対象 小学生以上
楽器・講師 トランペット・岡野等、サクソクス・三木俊雄 ●受講料 1回1,000円 ※中学生無料 ●申込み・問合せ 中央公民館(☎757-5011)

(田) ※5日間 ●会場 中小企業大学校三条校 ●対象 新規開業・創業の考えや計画を持ち、新分野進出や新規事業を計画している企業・個人 ●受講料 10,000円 ●申込み・問合せ 中小企業大学校三条校(☎0256-38-0773)



川西総合体育館再開

地震以降使用禁止となっていた川西総合体育館は、復旧工事が終了したため6月27日(月)から全施設が使用可能になります。 ●問合せ 教育委員会川西事務所(☎768-2167)

市民水泳競技大会

日時 7月31日(日)午前8時45分～午後3時 ●会場 西小学校プール ●参加資格 市民または市内通勤・通学者 ●競技種目 ①競泳の部 別表②レクリエーションの部 宝さがし、100mリレー(小学4年以下、小学5・6年、一般の3クラス)、着衣水泳リレー ●参加費 一人300円(保険料含む) ●申込み 7月15日(金)までに、参加費を

①競泳の部(各種目 男子、女子) ※1人2種目まで

種目m	自由形		平泳ぎ		背泳ぎ		バタフライ	
	25	50	25	50	25	50	25	50
クラス								
小学4年生まで	○		○		○		○	
小学5年生	○	○	○	○	○	○	○	○
小学6年生	○	○	○	○	○	○	○	○
中学・高校生		○		○		○		○
一般(45歳未満)	○	○	○	○	○	○	○	○
一般(45歳以上)	○		○		○		○	

硬式テニス 初心者基本講習会

十日町テニス協会では、初心者(学生除く)を対象に基本講習会を行います。 ●日時 11月までの毎週月曜日午後7時30分～9時30分 ●会場 総合公園 ●定員 先着20人 ●参加費 3,000円(初参加時徴収) ●申込み・問合せ 十日町テニス協会事務局・山口裕(☎757-8030)



市民プール監視員・パート職員募集

●勤務期間 7月14日(木)～8月28日(日) ●勤務時間 午前8時30分～午後7時(8月13日(土)以降は6時まで) ※交代勤務 ●募集人数 12人程度 ●応募資格 18歳(高校生不可)～29歳で期間中継続して勤務でき、体力・水泳能力に自信がある健康な人 ●賃金(時給) 750円 ●申込み・問合せ 7月7日(木)(郵送の場合必着)までに、履歴書を総合体育館(☎752-4337)に提出

総合公園管理人募集

総合公園の管理人1人を募集します。 ●応募資格 昭和15年4月1日以降生まれで自動車普通運転免許を有し、屋外作業ができる健康な人 ●業務内容 開閉時の施錠・見回り、利用者確認や使用日誌記入、利用料金の徴収・管理、用具や器材などの貸出・管理、そのほか施設全体の管理や整備・清掃 ●就業期間 7月20日(水)～11月30日(水) ●就

フィットネス やってみようデイ!

総合体育館では、運動経験がない人でも安心して楽しく体力づくりができるよう、教室や無料体験講座を開催しています。下記講座のII期参加者を募集中です。

	ソフトエアロビクス教室【1コース10回】	エアロビクス教室【1コース10回】	けんこつ体操教室【1コース8回】
内容	足腰への負担の少ない運動で、高齢者や初めての人でも安心して参加できます。【対象=15歳以上、中学生不可】	初心者から慣れてきた人を対象に、徐々にレベルをあげていく基本的な教室です。【対象=15歳以上、中学生不可】	寝たきりにならないように、筋肉や骨、脳を刺激し、体をきたえる運動をします。【対象=おおむね50歳以上】
II期開催期間	7月4日～10月3日 ※7月18日・8月15日・9月17日除く	7月7日～9月15日 ※8月25日除く	7月8日～9月2日 ※8月26日除く
時間	月曜日【昼】 午前10時～11時15分	木曜日【夜】 午後7時30分～8時45分	金曜日【昼】 午前10時～11時15分
費用	参加費(1コース分) 2,000円		参加費 1,500円
	施設使用料(毎回) 200円または定期券 ※1か月以上の定期券をお持ちの方は参加費のみ		

市民テニス指導会

十日町テニス協会の指導会で、レベルアップを図るチャンスです。 ●日時 11月までの毎週木曜日午後7時30分～9時30分

第17回十日町市民音楽祭 出演団体募集

合併後初の開催となる今回は新市誕生の記念となるような市民音楽祭にするため、市内から広く参加団体を募集します。 ●開催期 9月18日(日) ●会場 市民会館 ●申込み・問合せ 7月20日(水)までに、中央公民館(☎757-5011)に提出

皇居勤労奉仕団員募集

十日町市皇居勤労奉仕団妻有会では第33回奉仕団員を募集します。 ●期日 18年4月(4泊5日) ●参加費 73,000円 ●定員 先着50人 ●申込み・問合せ 8月31日(水)までに、片桐久作(☎757-3948)

新潟文化祭2005 第4回 新潟出版文化賞募集

地域性と独自性を重視しなが



7月の心の健康相談

●日時 12日(火)午後1時30分～3時30分 ●会場 川西国保診療所 ●医師 江口医師(江口医院) ●申込み・問合せ 健康支援課 成人保健係(内線126) または十日町地域振興局健康福祉部 地域保健課(☎757-2400)

17年度介護支援専門員実務研修受講試験

●願書受付期間 7月11日(月)～29日(金) ●試験日時 10月23日(日) 午前10時 ●受講料 8,000円 ●受験手続き配付期間と場所 7月1日(金)～22日(金)に市社会福祉協議会本所 ●問合せ 市社会福祉協議会本所 ☎75015012 または各支所

国民年金保険料の免除申請

国民年金には、経済的理由で保険料の納付が困難な人のために、申請し承認されれば保険料が免除になる制度があります。免除には、前年の所得に応じて「全額免除」と「半額免除」があります。免除された期間は、10年以内に追納することができ、免除期間は、年金を受け取るための資格期間に算入されます。ただし、老齢基礎年金の金額は、保険料を納入した場合と比べて全額免除期間は3分の1、半額免除期間は3分の2となります。また、半額免除され

た期間は、残り半額の保険料を納めないと未納期間として扱われるので注意してください。引き続き17年度も免除を希望する人は、6月分まで承認されているので7月に申請手続きをしてください。 ●申請・問合せ 保険年金課年金係(内線167) または各支所市民生活課

民健康保険税第3期及び介護保険料第3期の納付月です。期限内に納めましょう。 ●問合せ 税務課・保険年金課

ノーネクタイ奨励中

市役所では、9月末までノーネクタイを奨励しています。軽装で勤務することにより、庁舎の冷房温度を28度に設定し、省エネルギーに資するためです。ご来庁の皆さんのご理解をお願いします。 ●問合せ 市民生活課生活環境係(内線158)

地球温暖化防止国民運動

「京都議定書」の発効を受け、国では地球温暖化防止のための国民運動「チーム・マイナス6%」を展開しています。運動では次の6つの具体的な行動を呼びかけています。①冷房は28度に設定しよう②蛇口はこまめに閉めよう③エコ製品を選んで買おう④アイドリングをなくしよう⑤過剰包装を断ろう⑥コンセンクトをこまめに抜こう。一人ひとりの実践が大きな成果につながります。職場や家庭での協力を

むし歯のないよい歯の子

本庁で5月の3歳児健診を受けた子22人

よい歯の子	住所	保護者
峰 奈音(四日町新田2)	謙	
川村 華水(本町7-2)	和弘	
西越 山田(四日町1)	陽輔	
福嶋 杉口(水沢3)	利和	
小楠 雲(貝ノ川)	和之	
南宮 大(為 永)	勝	
大桑 丸(学校町2)	貴明	
中岩 山(伊達1)	恵	
村崎 村(岩 野)	之夫	
大 宣(千歳町1)	崇 浩	
大 宣(西寺町)	一之	
大 宣(上新田2)	乾	
大 宣(土市3)	乾	

ごみ分別の徹底をお願いします

消雪後、ごみの量が大幅に増え、分別状況が悪いところも見られます。ルールを守り、分別を徹底してください。

- 燃やすごみ埋立てごみの分別 燃やすごみの中に燃えないごみ(埋立てごみや資源ごみ)を入れないでください。焼却炉の故障原因になります。
- 資源物の分別方法を再確認 資源物は、分別されていないと有効に活用できません。
- びん、缶、その他容器類は中が汚れているとリサイクルできません。きれいに洗いましょ
- プラスチック類は品目が限られているので確認しましょ
- 白色トレイとほかのトレイは混ぜないでください
- びん類は飲食用が対象です

●埋立てごみの搬入 埋立てごみはエコクリンセンターに搬入してください。

●指定袋に入れる必要はありません

●指定袋に入れても入れなくても計量により料金がかかります

●埋立て地に直接搬入しても受け付けません

●問合せ 環境衛生課 ☎7523924

税

わたしの税どこでだれかを支える 6月の納税・納付 6月は市・県民税第1期、国

産業廃棄物不法投棄ホットライン設置

県産業廃棄物対策課では、産業廃棄物の不法投棄が減らない現状から、県民の情報提供により早期発見・対応を図るため、ホットラインを設置しました。産業廃棄物の不法投棄を発見したら①自分の氏名と連絡先②発見場所③土地の所有者④不法投棄物の状況⑤不法投棄者などを連絡してください。情報の内容により、不法投棄者の特定に結びついた場合、報奨金(1万円)が給付されます。 ●電話番号 1790120120-381-790 ●問合せ 市民生活課生活環境係(内線158)

松代・松之山地域の天気予報と警報・注意報の区域が変更されます

7月7日(木)午後1時から、松代・松之山地域の天気予報と警報・注意報の発表区域が変更になります。両地域は現在、天気予報の発表区域は「上越」に、警報・注意報の発表区域は「上越東頸城地域」になっています。今後、天気予報は「中越」に、警報・注意報は「十日町地域」になります。市内が一つの発表区域となります。 ●問合せ 新潟地方気象台防災業務係 ☎02524411703

市農業委員統一選挙

十日町市農業委員の統一選挙が7月10日(日)、定数40人の小選挙区制で実施されます。 ●選挙区と定数 第1区(十日町・川治・六箇地区) 3人、第2区(中条地区) 3人、第3区(吉田・下条地区) 4人、第4区(水沢地区) 3人、第5区(川西地区) 9人、第6区(中里地区) 7人、第7区(松代地区) 6人、第8区(松之山地区) 5人 ●問合せ 農業委員会事務局

7月の休館日

- 中央公民館 毎週月曜日
- 博物館 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)
- 情報館 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)・29日(金)
- 総合体育館 毎週火曜日

毎月第1日曜日はのっとこい解放日

枯木又交流施設ののっとこいでは、毎月第1日曜日に施設を解放します。わら細工や笹団子・ちまき作り、そば打ち、押し花絵はがき作りなどが体験できます(※要事前予約、料金別途)。

24時間DVホットライン

女性への暴力や夫婦・家族の関係などで悩んでいる女性の相

7月の献血

献血にご協力を！ 7月は「愛の献血助け合い運動」が全国一斉に展開されます。病気がなったり事故にあったりしたときの治療に使われる輸血用血液は、すべて善意の献血で得られた血液でまかなわれています。輸血用血液は、ほとんどが長期保存できないため、一年を通じて安定した献血量を確保する必要があります。皆さんのご理解と継続的なご協力をお願いします。 ●問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)

7月の交通安全キャンペーン

スピードを控え、安全な車間距離を保持

自動車のスピードはとても魅力的です。しかし、出し過ぎはだれもが危険と感じてはるはず。スピードが増すにつれて、視界は狭くなり、視力も低下します。特に、夜間は歩行者や自転車の発見が遅れてしまいがちです。十分な車間距離を保ち、心のブレーキを忘れないよう、ゆとりある運転を心がけましょ。

年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
17年	35 (114)	50 (152)	0 (1)	61 (499)
16年	28 (116)	20 (143)	1 (5)	50 (343)

●休日救急医

Table with 4 columns: 期日, 医療機関名, 住所, 電話番号. Lists emergency services on 3, 10, 17, and 18 July.

Table with 4 columns: 期日, 医療機関名, 住所, 電話番号. Lists emergency services on 24 and 31 July.



●乳幼児健診

※在住する各支所の会場で受けてください

- ◎持ち物…母子手帳・問診票、着替えやおむつなど必要なもの、目と耳のアンケート（3歳児健診）
◎対象の期日に受診できなかったときは、各支所へ連絡してください。
◎3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は各支所へ連絡してください。
◎十日町・川西会場での1歳6か月児以降の健診は歯科健診があります。歯みがきをしてきてください。

Table for 川西会場: 川西保健センター. Columns: 事業名, 期日, 受付時間, 対象児. Lists 4-month and 2-year checkups.

Table for 中里会場: 中里総合センター. Columns: 事業名, 日時, 対象児. Lists 4-month, 10-month, and 1-year checkups.

十日町 会場：十日町保健センター

Table for 十日町会場: 十日町保健センター. Columns: 事業名, 期日, 受付時間, 対象児. Lists 3-year, 1-year, 4-month, 2-year, and 10-month checkups.

乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

Table with 5 columns: 十日町本庁(代表), 川西支所(健康福祉課直通), 中里支所(健康福祉課直通), 松代支所(代表), 松之山支所(健康福祉課直通). Includes phone numbers.

▼4月から2か月を明け、十日町市役所をあげて取り組んできた新ホームページの作成作業もほぼ終わり、今月中に公開できる運びとなりました。...

▼毎年モリアオガエルが集団で産卵していた池が、震災で崩れていた。当然、乳白色の卵のうは見られない。ふと下を見るとタニウツギの枝先にこぶし大の泡状の卵がいくつも...

編集後記

●乳幼児予防接種

予防接種は、在住する各支所内の会場で受けることが基本ですが、別の支所でも接種できます。ただし、ほかの支所で接種する場合は、接種を受けようとする支所へ前日までに必ず連絡してください。

- 注意事項
・「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでください。
・受付時間を厳守してください。遅れると接種できないことがあります。
・ほかの予防接種との接種間隔に注意してください。
持参するもの
・母子健康手帳（忘れると接種できません）
・予診票 ・体温計

BCG 対象者…接種日現在生後3か月～6か月未満

Table for BCG: 松代・松之山支所. Columns: 期日, 対象児. Lists 12 July for 17-year-olds.

●健康相談 保健師による相談

Table for Health Consultation. Columns: 期日, 会場, 受付時間. Lists various dates and locations for consultations.

三種混合 対象者…接種日現在生後6か月～7歳6か月未満

Table for Three-in-One Vaccine. Columns: 1回目, 2回目, 3回目. Lists dates: 7/13, 8/4, 8/26.

日本脳炎予防接種を中止しました

5月30日(月)、マウス脳による製法の日本脳炎ワクチンと重症ADEM（アデム・急性散在性脳髄炎）との因果関係を肯定する論拠があると判断されたことから、定期予防接種として現行の日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨は行わないようにとの勧告が厚生労働省よりありました。...

●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●心配ごと相談

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日
▽松代支所 1日(金)
▽中里支所 15日(金)
▽松之山支所 5日(火)
▽川西支所 26日(火)

とよかまち キャンプ。場。マップ

イチオシ

深呼吸すると飛び込んでくる胸いっぱいの緑の風。大自然の中でゆっくりと流れる時間。満天の星と心地よい風、虫の音に囲まれて眠り、鳥のさえずりで目覚める…。

いよいよアウトドアシーズンの到来です。今回は、市内のキャンプ場を紹介します。自然豊かな十日町市にはキャンプ場もいっぱい。家族で、友だちで、大自然を満喫してください。



節黒城跡キャンプ場

節黒城跡からの眺めは抜群！市内が一望できます。中腹のキャンプ場には、芝生広場やテントサイトのほか、大地の芸術祭作品が点在しています。特に個性的なコテージは大人気です。

- ▼場 所：節黒城跡中腹
- ▼問合せ：川西観光協会 ☎768-4951



下条中央公園キャンプ場

テントサイトに炊事場とトイレというシンプルな設備ですが、キャンプファイヤーや貝野川での川遊びなどさまざまな楽しみ方ができます。貝野川の川辺では、6月下旬からホタルを見ることができます。

- ▼場 所：貝之川
- ▼問合せ：下条公民館 ☎755-2004



松代城跡公園キャンプ場

松代城(展望台)を見上げる城山中腹にあり、大地の芸術祭作品群が周囲を囲みます。バンガローは3棟あり、テントは20張り設営可能です。2,200㎡の菖蒲園は、7月上旬が見ごろです。

- ▼場 所：松代城山
- ▼問合せ：まつだ観光協会 ☎597-3000



清田山キャンプ場

清津峡と七つ釜の中間地点に位置し、全天候型テニスコートやコテージ、オートキャンプ場、子ども広場、釣り堀がそろっています。晴れた日にはすばらしい眺望が体感できます。

- ▼場 所：清田山
- ▼問合せ：清田山自然運動公園管理組合 ☎763-3001



- ▼大蔵寺高原キャンプ場
- ▼天水山の中腹に広がる大蔵寺高原にあり、コテージやバンガロー、テントを完備しています。サマーシーズンはアウトドアライフを楽しむ多くの人たちににぎわいます。
- ▼場 所：天水越
- ▼問合せ：(有)湯米心まつのやま ☎596-2402